

記入例

## 農地法第4条第1項の規定による許可申請書

捨印

令和〇〇年〇〇月〇〇日

埼玉県知事

様

申請者 氏名 熊谷太郎 印

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。

## 記

1 申請者の住所等	住 所							職 業				
	熊谷市〇〇〇△△番地							会社員				
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地 番	地 目		面積	利用状況	10a当たり 普通収穫高	耕作者の 氏 名	市街化区域・市街化 調整区域の別			
	登記簿	現況	田	田								
	熊谷市〇〇字△△	〇〇〇-△	田	田	〇〇〇 m <sup>2</sup>	水田		熊谷太郎	市街化調整区域			
	以下余白											
計 〇〇〇 m <sup>2</sup> (田 〇〇〇 m <sup>2</sup> 、畑 m <sup>2</sup> )												
3 転用計画	(1) 転用事由の詳細	用 途		事由の詳細 現在借家住まいのため、自己用住宅を建築したい。								
		自己用住宅										
	(2) 事業の操業期間 又は施設の利用 期間	令和 年 月 許可日から 永 年間										
(3) 転用の時期及び 転用の目的に係 る事業又は施設 の概要	工事計画	第1期(着工〇〇年〇〇月〇〇日 から〇〇年〇〇月〇〇日まで)				第2期(着工 年 月 日 から 年 月 日まで)				合 計		
		名称	棟数	建築面積	所要面積	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
	土地造成	/	/	/	〇〇〇 m <sup>2</sup>	/	/	/	/	/	〇〇〇 m <sup>2</sup>	
	建築物	住宅	1棟	△△ m <sup>2</sup>					1棟	△△ m <sup>2</sup>		
	小 計	/	1棟	△△	〇〇〇	/				1棟	△△	〇〇〇
	工作物	/				/						
小 計	/				/							
計	/	1棟	△△	〇〇〇	/				1棟	△△	〇〇〇	
4 資金調達についての 計画	別紙資金計画書のとおり											
5 転用することによっ て生ずる付近の土地 ・作物・家畜等の被 害防除施設の概要	※被害の防除施設の概要等を具体的に記載してください。 コンクリートブロック擁壁を設置し、土砂流出を防除します。 万が一、被害が生じた場合は、責任をもって対応します。											
6 その他参考となるべき 事項	都市計画法第29条許可同時申請											

(記載要領)

- 1 関係者が法人である場合は、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
- 2 「利用状況」欄には、田にあつては二毛作又は一毛作の別、畑にあつては普通畑、果樹園、桑園、茶園、牧草畑又はその他の別を記載してください。
- 3 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。
- 4 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄は、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載してください。
- 5 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合には、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条第1項の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当する号を、転用行為が開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当する号を、転用行為が当該建築許可を要するものであるときは、その旨及び建築物が同法第34条第1号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第3号ロからホまでのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、それぞれ「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。